

# 看護師がアーティストと二刀流になる話④

50号まであと1号。ふんがふんがでメモリアルへどすこーい (天地成行)

## 心のブレーキ外す 航空券を先に取る

こんにちは、こんばんは。またはおはようございます。天地成行(てんち・なりゆき)です。みなさんお元気ですか？ ついに49号となりました。メモリアル50号前でも手抜きをしない、みんなが集えるミニコミ誌「みんつど」です(笑)。一面は大好評企画！ 池見陽子さんの「看護師がアーティストと二刀流になる話」の第四回。池見さんは連載開始前にわたしの「文章に自信がないの」とおっしゃっていました。どうでしょう、皆さん、彼女の行動力が筆(パソコンですかね)に乗り移ってきて、毎回どんどん惹きつけられていきませんか？ 写真もセンスが良いのでレイアウトもノツてますよー。二面はこれまでの「みんつど」振り返ります。



「人生は短い。自分にどんな可能性があるのか、やってみなければ、わからない。今さらでも、遅すぎても関係ない。やりたかったら、やる！ 無謀すぎるかもしれない挑戦の日々」それが私の流儀。だから、初めての個展にも海外を選び、さらには無謀にも航空券を取ることから自分を追い込んでみた  
(カナダ・トロントにて、二〇二三年五月)

人生初の個展は、いきなり海外。では、どうやってカナダ個展を実現できたのか？

最初にお伝えしておきたいのは、カナダには知り合いもいなければ、行ったこともない。何の実績もない私には、当然ながらオファーも来ない。

“ないない尽くし”の私に唯一あつたものは、「考えない」という心の持ちようだけ。

一般的には、初の個展は地元の小さな画廊あたりからスタートするのが定番。海外に進出するならば、ある程度実績が出来て、有名になってから……となる。でも、これでは、いつまでたっても実現できない。前例にとらわれたり、他と比較したりしすぎると、一歩踏み出すのが、とても難しくなる。

そこで私は、心のブレーキをまず壊し、出発日を決めた。気が変わらないうちに、速攻でカナダ行きの航空券を買った。現代アートの都市、トロントで個展をやる！

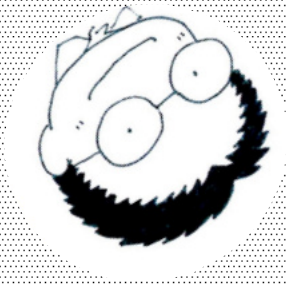
覚悟を決め、退路を断ってみたものの、個展会場って、どうやって探したらいいのだろうか？

全く分からない……。今思えば、日本でも個展をしたことがないのだから、当然といえば当然なのだが。

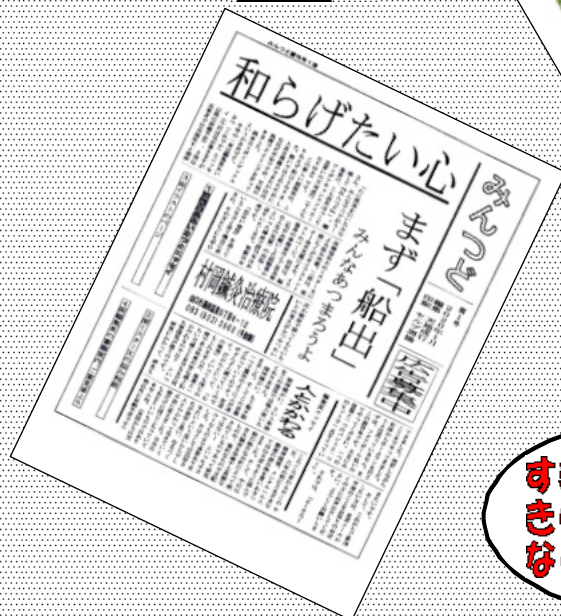
次回は、カナダでの個展会場探しについて書こうと思う。お楽しみに！  
(池見陽子)※随時掲載

池見さんのブログは、<https://note.com/yokocanada>

# 天地鳴動「みんなつど」舞う



心躍るよ「ちよいいなちよいいな」



みんなつど  
第49号

山形県・鶴岡

すきでよし  
きらいもまたよし  
なりゆきまかせ



あん片いせんせい